

講義科目名称： 健康運動指導法

授業コード： 51802900

英文科目名称： Health Movement Instruction Method

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4	1	選択
担当教員			
木曾 賢造、佐々木 聡			
月1			
添付ファイル			

科目の概要	健康運動実践指導者として、対象者に対して運動障害について分かりやすく解説教授するための基礎的な知識について包括的に学ぶ。また、指導者として緊急時の対応が冷静に行なえるよう救急処置法について実践的に学ぶ。
授業の内容	<p>第1回 運動障害とその予防（1） 運動障害の自覚症状と高く徴候</p> <p>第2回 運動障害とその予防（2） 内科的な急性障害</p> <p>第3回 運動障害とその予防（3） 内科的な慢性障害、適切に運動指導を実践することを目標とする。</p> <p>第4回 運動障害とその予防（4） 整形外科的障害</p> <p>第5回 応急処置実習 救命手当＜内科的救急処置＞① ・AEDを使用した心肺蘇生法・応急手当＜外科的救急処置＞（1）</p> <p>第6回 応急処置実習 救命手当＜内科的救急処置＞② ・AEDを使用した心肺蘇生法・応急手当＜外科的救急処置＞（2）</p> <p>第7回 応急処置実習 救命手当＜内科的救急処置＞③ ・AEDを使用した心肺蘇生法・応急手当＜外科的救急処置＞（3）</p> <p>第8回 応急処置実習 救命手当＜内科的救急処置＞④ ・AEDを使用した心肺蘇生法・応急手当＜外科的救急処置＞（4）</p>
学習到達目標	社会生活を営む上で、病気やケガや災害から自分自身を守るための知識や技術を身につけることは必須のものであるという認識を深める。運動障害とその予防についての知識を身につける。緊急時の運動障害への対応も含め、様々な状況に応じた応急処置法を身につける。
授業の方法	講義
成績評価の方法	受講態度など（50%）、レポート（50%）
教科書・テキスト	適宜プリント教材を配付する
参考書	特になし
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	
履修上の留意事項	この科目は「健康運動実践指導者」資格養成課程科目である。
オフィスアワー	授業時に知らせる
実務経験	
その他	